



Clean Authority of TOKYO

清掃一組だより

第61号【令和5年12月】

発行：東京二十三区清掃一部事務組合

編集：総務部総務課

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋三丁目5番1号

TEL 03(6238)0613~5 FAX 03(6238)0620

東京二十三区清掃一部事務組合は、
循環型社会の形成を目指しています。

<https://www.union.tokyo23-seisou.lg.jp/>

目黒清掃工場がしゅん工しました

～地域に溶け込み、親しまれる清掃工場～

目黒清掃工場は、目黒区三田に位置し、平成29年6月から令和5年3月までの建替工事を経て、令和5年3月15日にしゅん工しました。

施設規模としては、1日当たりの処理能力が300トンの火格子（ストーカ）式焼却炉を2基設置しており、合計で600トンの焼却能力を有しています。

「地域に溶け込み、親しまれる清掃工場」を基本コンセプトに建設された目黒清掃工場の主な特徴をご紹介します。



目黒清掃工場（全景）

周辺環境との調和

建物の高さを抑え、階段状にして圧迫感の軽減を図るとともに、周辺環境と調和したデザインとしています。また、構内道路にカバーや防音壁を設置し、収集車両の走行音などを軽減しています。

緑化の推進

屋上や壁面を緑化することにより、ヒートアイランド対策や景観に配慮するとともに、冷暖房の使用電力を抑制しています。また、緩衝緑地や目黒川との連続性のある緑地を形成することで、地域に溶け込むように配慮しています。



緩衝緑地



カバー内の構内道路

再生可能エネルギーの活用

プラットホームなど工場の一部には、太陽光を採光するトップライト（天窗）を設置し、照明機器の使用電力を抑制しています。また屋上には太陽光パネルを設置して再生可能エネルギーとして活用するなど、環境負荷の低減に取り組んでいます。

地球温暖化の防止

ごみ焼却時に発生する熱エネルギーを利用して発電や熱供給を行い、CO₂排出量を削減することで、地球温暖化の防止にも寄与しています。



蒸気タービン発電機

環境負荷の低減

ごみの焼却過程では、環境汚染の原因となる有害物質が発生しますが、こうした有害物質を最新の公害防止設備で除去し、環境負荷を確実に低減しています。なお、工場の操業にあたっては、法令で定められた規制値よりも厳しい自己規制値を設けて遵守し、環境対策を徹底しています。

主な見学者説明設備



3R学習ゲーム

リユース・リデュース・リサイクルを学べます



ごみクレーンバケットのグラフィック

実際のクレーンの大きさを体感できます



トリックアート（ろ過式集じん器内部）

撮影ポイントから撮ると目の錯覚で立体的に見えます



焼却炉内疑似体験ゾーン

映像と温風で焼却炉の中を疑似的に再現しました

令和5年7月24日（月曜日） 目黒清掃工場落成式を行いました

落成式には、目黒区長、目黒区議会議員、目黒区議会議員をはじめ、建替協議会委員、地元の方、東京都環境局や東京二十三区清掃一部事務組合議会議員などの方々にご出席をいただきました。

式典では、吉住健一管理者（新宿区長）から区民の皆様をはじめ、関係する行政機関、工事関係者などへの感謝が述べられるとともに、「清掃工場は、区民の皆様にとって衛生的で快適な生活を送るうえで、なくてはならない施設でございます。清掃一部事務組合は、最新技術や民間の技術力も駆使しながら、より安全に、かつ効率的に処理ができるよう、組織を挙げて努力を重ねるとともに、以前にも増して、地域に信頼される施設となるよう努めてまいります。」と式辞がありました。



式辞を述べる吉住管理者



式典の様子

次に、建設部長の工事経過説明のあと、青木英二目黒区長、おのせ康裕目黒区議会議員、栗岡東京都環境局長から祝辞をいただきました。

式典の最後には、目黒清掃工場長から「2代目の目黒清掃工場には、初代工場の建設計画時から30年以上にわたり地元区民の皆様と築きあげてきた歴史がございます。この重みを深く胸に刻み、安全を最優先に、区民の皆様信頼

される安心な清掃工場を目指し、職員一同一丸となって取り組んでまいります。」と謝辞を述べ、式典は終了しました。

式典の後、出席の皆様には施設の見学をしていただき、各見学エリアでは、新しい目黒清掃工場の特徴や、焼却に係る設備などについて説明を行いました。

◎目黒清掃工場 電話03（5708）5314



式典後の工場見学の様子

東京二十三区清掃一部事務組合議会 【中防処理施設及び埋立処分場を視察しました】

令和5年10月18日（水曜日）、清掃一組議会議員が「中防処理施設」及び「埋立処分場」を視察しました。中防処理施設の現場視察では、施設概要について説明を受け、ごみから火災が発生した場合を想定した初期消火訓練等を見学しました。

その後、中央防波堤外側埋立処分場に移動し、埋立処分の方法などの説明を受けました。



埋立処分場【見晴らし広場】

東京二十三区清掃一部事務組合議会【報告】

◆令和5年第3回定例会（令和5年9月26日開催）

○議案

番号	件名	概要	結果
認定 1	令和4年度東京二十三区清掃一部事務組合一般会計歳入歳出決算の認定について	歳入決算額 1,085億4,194万3,583円 歳出決算額 1,046億2,710万8,093円	認定
議案 31	令和5年度東京二十三区清掃一部事務組合一般会計補正予算(第1号)	補正後予算額 854億5,372万円 補正予算額 8,372万円(増)	可決
議案 32	東京二十三区清掃一部事務組合職員の高齢者部分休業に関する条例	地方公務員法の改正に伴う、定年の引上げ等を踏まえ、高齢層職員の多様な働き方のニーズに対する選択肢として「高齢者部分休業制度」を導入するため制定する。	可決
議案 33	東京二十三区清掃一部事務組合職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例		可決
議案 34	東京二十三区清掃一部事務組合職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	東京都パートナーシップ宣誓制度の新設を踏まえ、職員の給与及び休業・休暇の制度におけるパートナーシップ関係の相手方の取扱いについて規定するため改正する。	可決
議案 35	東京二十三区清掃一部事務組合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例		可決
議案 36	東京二十三区清掃一部事務組合職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例		可決
議案 37	東京二十三区清掃一部事務組合職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例		可決
議案 38	足立清掃工場焼却炉補修及びその他整備工事請負契約の締結について	焼却炉補修及びその他整備工事 契約金額 9億4,930万円 相手方 荏原環境プラント株式会社	可決
議案 39	中防不燃ごみ処理センター第二プラント補修及びその他整備工事請負契約の締結について	プラント補修及びその他整備工事 契約金額 4億6,200万円 相手方 日立造船株式会社	可決
議案 40	有明清掃工場管路収集プラント制御用電算システム整備工事請負契約の締結について	プラント制御用電算システム整備工事 契約金額 10億3,400万円 相手方 富士電機株式会社	可決
議案 41	中防不燃・粗大ごみ処理施設整備工事請負契約の締結について	不燃・粗大ごみ処理施設整備工事 契約金額 452億4,300万円 相手方 極東開発・東急・岩田地崎特定建設工事共同企業体	可決

○報告

番号	件名	概要
報告 5	専決処分した事件の報告について	中央清掃工場車両物損事故に伴う損害賠償額が決定し和解が成立したため
報告 6	専決処分した事件の報告について	北清掃工場建替工事請負契約において、当初見込んでいた新型コロナウイルスの拡大防止対策費用が不要になり、契約金額の変更を行ったため

◎議会事務局 電話03(5210)9729

印刷物登録

令和5年度 第89号